第 43 回秋田県空手道少年錬成大会

兼 秋田県中学生空手道選抜大会

実施要項

秋田県空手道連盟

1. 大 会 名　第 43 回秋田県空手道少年錬成大会、兼 秋田県中学生空手道選抜大会

2. 主　　催　秋田県空手道連盟

3. 主　　管　秋田県空手道連盟

4. 後　　援　秋田県教育委員会　(公･財)秋田県スポーツ協会　　AKT 秋田テレビ

5. 場　　所　大館市立田代体育館(グリアス田代)【10 月 24 日（土)・25 日（日)】
〒　018-3505 秋田県大館市早口岩瀬越 6－1
秋田県立武道館　【11 月 15 日（日）剣道場】
〒　010-1623　秋田市新屋字砂奴寄 2－2　TEL018-862-6651

6. 大会日程　令和 8 年 10 月 24 日（土)・25 日（日）
参加人数を確認後、進行表を送ります。

令和 8 年 11 月 15 日（日）
・決勝戦

7. 種　　目　・幼年、小学生 1～6 年生男子・女子個人戦組手及び形競技
・中学生 1～3 年生男子・女子個人戦組手及び形競技
・小学低学年・小学高学年・団体組手及び形競技
・中学生・団体形及び組手競技

8. 団体戦のチーム編成と競技方法
(1)組手
小学生低学年（１～３年生)の部、小学生高学年（４～６年生)の部、
中学生（１～３年生)の部。（人員が満たない時は先詰め、男女混合可、２名以上)。
各支部 1 チームとし、構成は３名。

(2)形
小学生低学年（１～３年生)の部、小学生高学年（４～６年生)の部、
中学生（１～３年)の部とも各支部 1 チームとし３名にて構成する（男女混合可)。
（ア）小学生は準決勝までは、全空連基本形一～四（ゲキサイ第１、ゲキサイ第２、平安、又はピンアン初段～５段）の中から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。
（イ）中学生は準決勝までは、全空連第１及び第２指定形を選び、同じ形を繰り返し演武することができる。
（ウ）決勝は、小学生は指定形又はまだ演武していない基本形
中学生は全空連競技形とする。（前回戦と同じ形は選べない）
＊団体戦は登録選手５名までの３人制
団体形・組手において、登録された選手のオーダー変更は回戦毎に自由とする。

9.　個人戦競技方法

（1）競技は、公益財団法人全日本空手道連盟＜空手競技規定＞により行う。

種　　目	形競技				組手競技			
選　　手	男子	幼、小学生 1年～6年	男子	中学生 1年～3年	男子	幼、小学生 1年～6年	男子	中学生 1年～3年
	女子	幼、小学生 1年～6年	女子	中学生 1年～3年	女子	幼、小学生 1年～6年	女子	中学生 1年～3年
監　　督	正　規　登　録　監　督　　1　名							
コ　ー　チ	正　規　登　録　コーチ　　2　名							

（2）幼、小学生、形競技個人戦（幼年以外は各学年男女別の個人戦）

（ア）トーナメント(赤・青フラッグ)方式で2名同時に行うが、決勝戦に限り1名ずつ行う。
3位決定戦は行わない。

（イ)1回戦から準々決勝までは全空連基本形とする。同じ形を繰り返し演武することができる。

（ウ)準決勝からは、演武していない基本形または第1指定形、第2指定形から選択し繰り返し演武できる。

＊小学生は最低2種類の形を準備すること（基本形、第1・第2指定形）

＊幼年は、1回戦から決勝まですべて同じ形で良い

（3）中学生、形競技個人戦（各学年男女別の個人戦）

（ア)トーナメント(赤・青フラッグ)方式で2名同時に行うが、決勝戦に限り1名ずつ行う。
3位決定戦は行わない。

（イ）第1・2指定形及び競技形は、空手道競技規定（JKF）の指定形・競技形リストから選択する。

（ウ)1・2回戦はJKF第1指定形として繰り返して良い。

（エ)3回戦または準決勝はJKF第2指定形として繰り返して良い。

（オ)決勝戦は競技形の中から選択し、演武することができる。
(形は最低3形を必要とする。）＊ただし参加人数により演武が異なるので注意すること。

（4）幼、小学生、　組手競技個人戦（幼年以外は各学年男女別の個人戦）

（ア）トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。

（イ）競技時間は1分30秒フルタイムとする。勝敗は、競技時間内に 6 ポイント差が生じた場合、あるい は反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点 の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝 ちとする。競技終了時に同点で先取のない場合は、1本の多い選手を、それでも同数の場合は技あり の多い選手を勝ちとする。それでも決しない場合個人戦においては、副審の4名と主審の個々の判断 に基づき、判定により勝敗を決定し、団体戦においては引き分けとする。**但し、参加人数と競技日程の関係で変更（短縮）せざるを得ない場合は審判長が判断し通告する。**

（ウ）ビデオレビュー、プロテストは採用しない。

（エ）組手安全具は（公財）全日本空手道連盟検定の承認品を使用すること。

①　組手出場選手は、「全空連」検定品である、小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター、ニューメンホー7(秋田大会のみ5、6を認める)及びボディプロテクター、並びにシンガード(すね当て)、インステップガード（足甲当て）を着装すること。シンガード・インステップガードは**白色**。

②　小学3年生以上の男子選手は、セーフティカップを装着する。　（1・2年生は所属の指導者・監督、コーチの判断に委ねる）

③　安全具着装のない選手は出場できない。

（５）中学生組手競技個人戦（各学年男女別の個人戦）

（ア）トーナメント方式で行い、３位決定戦は行わない。

（イ）競技時間は１分３０秒フルタイムとする。勝敗は、競技時間内に６ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技終了時に同点で先取のない場合は、１本の多い選手を、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。それでも決しない場合個人戦においては副審の４名と主審の個々の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。**但し、参加人数と競技日程の関係で変更(短縮)せざるを得ない場合は審判長が判断し通告する。**

（ウ）ビデオレビュー、プロテストは採用しない。

（エ）安全具は(公財)全日本空手道連盟検定の認定品とする。
ニューメンホー７(※秋田大会のみ５・６の使用を認める)、 マウスピース(任意とする)、拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、セーフティーカップ(男子のみ)、インステップガード・シンガード(白のみ)JKF 認定のものとする。
※シンガード・インステップガードは、白色のもので、全空連承認の、ミズノ、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂、(株)ミツボシ（ハヤテ)、アディダスの各社製とする。ただし、高体連の新製品（全空連マークと高体連マークの両方が入っている）は使用可とする。
※上位大会に出場する時には、メンホーNo.Ⅶのみとなっているので要注意!!
安全具着装のない選手は出場できないので、十分注意すること。この場合は２分ルールを適用する。

（６）服　装

（ア）選手は、競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用しなければならない。

（イ）金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止されているので注意する事。

（ウ）選手は「全空連」検定品の青帯・赤帯を着用する。選手各自で帯を持参すること。

（エ）選手の胸マークは道場名（(公財) 全空連に加盟している流派・会派のマークは認める）であること。又、胸マークが無くても良い。袖の県名表示等は原則として規制しない。度を越え誇張するような表示であれば、審判長の判断で取り外させることができる。
※中学生は中学校名の胸章を認める。

10. 表　彰

(1) 優勝者、準優勝者、第３位（２名）まで副賞を添えて賞状を授与する。
(2) 入賞者の表彰は、競技の終了した種目から順次行う。
(3) 表彰に際して受領しなかった場合、入賞者に対する賞状等の送付は行わない。
(4) 男子個人形・個人組手(中学１年の部・中学２年の部)上位４名、女子個人形・個人組手(中学１年の部・中学２年の部)上位４名、は 2027 年２月 26(金)～28(日)日に京都府・京都市体育館(西京極)で開催される、JOC ジュニアオリンピックカップ第 21 回全国中学生空手道選抜大会への出場権を得る。（重複出場可）

11. 審判員

(1) 大会審判団は、原則として「全空連」公認審判員をもって次により編成する。
(2) 各支部は県審判員以上の有資格者である審判員を推薦する。また大会委員長は各支部から推薦され適当と認められた審判員をもって、大会審判委員を委嘱する。
(3) 推薦された審判員が運営上必要な人数に満たない場合、実行委員会は大会委員長と協議しその指示により運営上必要な人数を委嘱する。

12. 安全対策

(1) 選手は、本大会前１週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
(2) 参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。
(3) 出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了解ください。
(4) 監督、コーチ及び選手は、健康保険証を携行すること。

13. 出場資格

(1) 選手・監督・コーチは、「全空連」の会員登録者であること。
(2) 監督、コーチはあらかじめ届出をすること。(ID カードを配布する)
監督、コーチは空手衣・ID カードを必ず着用すること。参加道場においては引率者を必ず同行し選手管理をすること。監督及びコーチは、大会に登録申請をし（監督１名、コーチ２名）（未成年者は認めない）監督は空手道衣を着用する。（寒さ対策として、空手衣の中にシャツなどを着用しても良い。ジャンバーを着用しても良いが、監督席に着く時は脱ぐこと。）
(3) 但し、監督・コーチを選出できない参加道場は代表者１名を選出する事（幼年・低学年などのコートまでの引率)

＊ **監督・コーチの資格は県組手審判員以上取得者で令和８年度競技規定・審判講習会を受講したものに限る。**

＊

14. 組合せ抽選

実行委員会において厳正に行う

15. 参加申込み

(1) 参加料

個人戦１種目 3,000 円、2 種目 5,000 円、団体戦１チーム 4,000 円

(2) 申込み方法

参加申込み用紙に必要事項を記入の上、下記宛てにＥメールで申込みの事。

【メール】

akikuuren.karate@gmail.com

※　大会申込み・進行に関するご質問・お問い合わせに関しては下記へご連絡ください。

担当者　　齊藤　民寿

メールアドレスは企画委員会で共有していますので、上記アドレス宛でも結構です

(3) 参加料振込先

ゆうちょ銀行　　秋田県空手道連盟
番号　　02210-5-111258
・参加申込後の返金は致しません。

16. 申込期限　　令和８年９月２０日（日）（期限厳守）

※期日超過分は受付いたしませんのでご了承ください。

17. そ の 他

(1) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。監督・コーチの変更も同様に認められない。
(2) 各コートのエントリーチェックに間に合わない場合は、棄権とみなすので注意すること。
(3) 参加各道場は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。
(4) 団体戦において大会審判員の監督を認める。
(5) 参加人数により競技が成立しない種目は中止となる事がある、その場合は参加料を返金する。

審判員委嘱状・選手派遣状を希望の方は「秋空連事務局」で発行手続きを致しますので上記へご連絡下さますようお願い致します。

秋田県空手道連盟事務局長… 鎌田 顕 先生
℡…090-1497-3805
mail…kens3161@hb.tp.jp
(ｹｲｲｰｴﾇｴｽ316 ｴﾙ@ｴｲﾁﾋﾞｰ.ﾃｰﾋﾟｰ.ｼﾞｪｰﾋﾟｰ)

※今年度（2026年）より「秋田県空手道連盟公式ウェブサイト」を開設しましたので、そちらにも掲載します。（大会要項、進行表、トーナメント情報、その他等）

URL= https://akitaken-karatedou.com

または「秋田県空手道連盟」で検索

こちらからでも大丈夫です。

第 43 回秋田県空手道少年錬成大会

兼 秋田県中学生空手道選抜大会

大会運営委員依頼

本年もまた､大会運営委員を各道場父兄のお力をお借りして､オフィシャル運営をしたいと考えております。
何卒、ご理解の上ご協力をお願いします。
参加人数よりコート数が変わる可能性もあります、わかり次第連絡させていただきます。

★大会申込書にオフィシャルの欄を設けました。氏名、ふりがな、備考欄には２日間参加、１日のみ（１０／２４のみ）などと記入していただきたいです。

※依頼があった場合、決勝戦のオフィシャルの可否も記入。

(11 月 15 日（日))

2 コート作成　コート担当は各支部２名ずつ

1 コート運営委員数（7～10 名）

コート主任	1 名	コート総括及びクレーム対応　→　大会本部
アナウンス	1 名	コート内での選手呼出
得点担当	2 名	組手…得点表示
ﾀｲﾑｷｰﾊﾟｰ	1 名	組手…時間計測
記録担当	2 名	組手…得点記録　本部提出記録作成
誘導担当	2 名	組手、形…コートでの選手誘導エントリー確認

※1 各コート可能で有れば担当者の重複も可です。
※2 専用Tシャツ着用